



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 日本金銭機械株式会社 上場取引所 東
コード番号 6418 URL <https://www.jcm-hq.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役上席執行役員 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6643-8400
経営企画本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有 (ホームページに掲載)
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	22,282	17.3	1,997	123.8	2,359	62.1	1,685	43.9
2023年3月期第3四半期	19,000	30.3	892	4.1	1,455	10.8	1,171	15.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,624百万円 (△3.3%) 2023年3月期第3四半期 3,750百万円 (156.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	57.44	—
2023年3月期第3四半期	39.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	43,014	30,391	70.7	1,035.24
2023年3月期	38,816	27,163	70.0	925.68

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 30,391百万円 2023年3月期 27,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
2024年3月期	—	7.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	19.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	24.7	2,700	333.6	3,100	144.6	2,400	△23.7	81.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	29,672,651株	2023年3月期	29,672,651株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	315,931株	2023年3月期	328,364株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	29,351,206株	2023年3月期3Q	29,665,561株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、経済活動に正常化の兆しが見られた一方で、長期化するロシア・ウクライナ情勢や不安定な中東情勢等の地政学的リスクを背景とした原材料価格・資源価格の高騰に加えて、世界的なインフレ長期化や金融引き締め継続などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、北米及び欧州のゲーミング市場においては、世界的な旅行需要の拡大を背景にカジノホテルの設備投資需要が堅調に推移したことに加えて、国内外のコマーシャル市場においても、各国でスタンダードになりつつある非接触・非対面による代金決済方式の普及拡大に伴う環境整備需要は引き続き堅調でありました。また、国内の遊技場向機器市場では、顧客におけるスマート遊技機の更新需要の高まりに伴い周辺設備の販売が堅調に推移いたしました。

このような状況の下、ゲーミング市場においては引き続き堅調な需要に対し、顧客ニーズに沿った様々な提案活動に努めるとともに、新製品の販売促進活動を含めた多角的なマーケティング活動を実施いたしました。また、コマーシャル市場では、国内において高まるインバウンド需要の増加に伴う旺盛な製品需要への対応に加えて、本年7月に発行される新紙幣の改刷対応に努めるとともに、海外では、主に北中南米地域における新拠点を中心に、新製品の販路拡大を含めた現地代理店の拡充や、各国の市場ニーズに応じた製品提案活動に引き続き注力いたしました。さらに、遊技場向機器市場においても高需要製品に特化した販売活動を実施いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、22,282百万円（前年同四半期比17.3%増）となりました。利益面においても売上高の増加に加えて、部材供給不足の解消などに伴う利益率の向上により、営業利益は1,997百万円（前年同四半期比123.8%増）、円安の進行に伴う為替差益の計上などにより、経常利益は2,359百万円（前年同四半期比62.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,685百万円（前年同四半期比43.9%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の平均為替レートは、米ドル139.56円（前年同四半期は129.46円）、ユーロは151.21円（前年同四半期は136.68円）で推移いたしました。また、当第3四半期連結会計期間末の時価評価に適用する四半期末日の為替レートは、米ドル141.83円（前連結会計年度末は133.54円）でありました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①グローバルゲーミング

主力製品である紙幣識別機ユニット及びプリンターユニットの需要が旺盛であったことから、当セグメントの売上高は11,597百万円（前年同四半期比3.8%増）、セグメント利益は1,927百万円（前年同四半期比45.7%増）となりました。

②海外コマーシャル

欧州地域における流通市場向けの紙幣還流ユニット及び紙幣識別機ユニットの需要が堅調に推移したことなどにより、当セグメントの売上高は4,275百万円（前年同四半期比39.1%増）となりました。一方で部材価格高騰の影響等により、セグメント損失は50百万円（前年同四半期は129百万円の利益）となりました。

③国内コマーシャル

セルフガソリンスタンド精算機、バス運賃箱向けの紙幣識別機ユニット等の販売が増加したことに加えて、新紙幣の改刷需要の増加などにより、当セグメントの売上高は1,873百万円（前年同四半期比35.9%増）、セグメント利益は244百万円（前年同四半期比115.7%増）となりました。

④遊技場向機器

スマート遊技機専用ユニットを中心に周辺機器の販売や設置工事等が増加したことなどにより、当セグメントの売上高は4,536百万円（前年同四半期比34.3%増）、セグメント利益は774百万円（前年同四半期は71百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて4,197百万円増加し、43,014百万円となりました。

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べて3,291百万円増加し、35,564百万円となりました。「受取手形、売掛金及び契約資産」が2,159百万円、棚卸資産が7,193百万円それぞれ増加した一方、「現金及び預金」が5,065百万円、「有価証券」が402百万円、前渡金の減少などにより「その他」が478百万円それぞれ減少いたしました。

固定資産合計は、有形固定資産の取得等により前連結会計年度末に比べて911百万円増加し、7,419百万円となりました。

繰延資産は、社債発行費の償却により前連結会計年度末に比べて5百万円減少し、29百万円となりました。

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,487百万円増加し、9,113百万円となりました。「支払手形及び買掛金」が1,129百万円、契約負債の増加などにより「その他」が490百万円それぞれ増加いたしました。

固定負債合計は、前連結会計年度末に比べて518百万円減少し、3,509百万円となりました。借入金返済により「長期借入金」が600百万円減少いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3,227百万円増加し、30,391百万円となりました。譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分等に伴い「自己株式」が15百万円減少し、また、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより「利益剰余金」が1,274百万円、在外子会社の時価評価による「為替換算調整勘定」が1,813百万円それぞれ増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5,135百万円減少し、8,068百万円になりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、支出した資金は4,297百万円（前年同四半期は319百万円の支出）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2,361百万円、仕入債務の増加499百万円などにより資金が増加した一方、売上債権の増加1,301百万円、棚卸資産の増加6,062百万円、法人税等の支払486百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は374百万円（前年同四半期は49百万円の収入）となりました。これは主に有価証券の減少455百万円などにより資金が増加した一方、定期預金の預入による支出73百万円、有形固定資産の取得による支出699百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、支出した資金は1,093百万円（前年同四半期は1,003百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済600百万円、配当金の支払410百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

また、これらのほかに、現金及び現金同等物に係る換算差額629百万円の資金の増加がありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月8日付に公表いたしました2024年3月期連結業績予想値を修正しております。

詳細につきましては、本日別途開示しております「営業外収益（為替差益）の減少並びに業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今後様々な要因によって、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,224,447	8,159,435
受取手形、売掛金及び契約資産	4,516,570	6,676,285
電子記録債権	488,474	387,990
有価証券	487,201	84,629
商品及び製品	5,826,025	11,548,274
仕掛品	1,083,263	1,076,799
原材料及び貯蔵品	4,701,398	6,179,391
その他	2,135,230	1,656,961
貸倒引当金	△189,281	△205,012
流動資産合計	32,273,329	35,564,753
固定資産		
有形固定資産	3,338,558	3,975,333
無形固定資産	143,833	241,463
投資その他の資産		
その他	3,103,674	3,275,560
貸倒引当金	△77,846	△72,611
投資その他の資産合計	3,025,828	3,202,948
固定資産合計	6,508,219	7,419,745
繰延資産	35,076	29,814
資産合計	38,816,625	43,014,313
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,559,318	4,689,229
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払法人税等	356,207	399,655
賞与引当金	277,200	125,404
役員賞与引当金	20,000	10,000
事業構造改善引当金	154,756	141,010
その他	2,657,839	3,147,930
流動負債合計	7,625,321	9,113,229
固定負債		
社債	2,000,000	2,000,000
長期借入金	1,500,000	900,000
その他	527,910	609,812
固定負債合計	4,027,910	3,509,812
負債合計	11,653,232	12,623,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,316	2,220,316
資本剰余金	2,765,896	2,764,833
利益剰余金	21,699,807	22,974,767
自己株式	△402,481	△387,203
株主資本合計	26,283,539	27,572,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215,273	340,002
為替換算調整勘定	664,579	2,478,553
その他の包括利益累計額合計	879,853	2,818,556
純資産合計	27,163,392	30,391,271
負債純資産合計	38,816,625	43,014,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	19,000,000	22,282,549
売上原価	12,108,020	13,679,804
売上総利益	6,891,980	8,602,745
販売費及び一般管理費	5,999,578	6,605,295
営業利益	892,402	1,997,449
営業外収益		
受取利息	2,315	11,626
受取配当金	34,615	39,028
為替差益	470,122	324,653
その他	87,917	59,216
営業外収益合計	594,969	434,524
営業外費用		
支払利息	21,218	19,692
持分法による投資損失	—	48,377
その他	10,402	4,338
営業外費用合計	31,620	72,408
経常利益	1,455,751	2,359,566
特別利益		
固定資産売却益	75,571	2,951
特別利益合計	75,571	2,951
特別損失		
固定資産除却損	12	1,033
特別損失合計	12	1,033
税金等調整前四半期純利益	1,531,310	2,361,484
法人税、住民税及び事業税	326,223	573,982
法人税等調整額	33,871	101,633
法人税等合計	360,094	675,616
四半期純利益	1,171,215	1,685,868
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,171,215	1,685,868

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,171,215	1,685,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,692	124,728
為替換算調整勘定	2,544,245	1,787,049
持分法適用会社に対する持分相当額	—	26,925
その他の包括利益合計	2,578,938	1,938,703
四半期包括利益	3,750,153	3,624,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,750,153	3,624,571
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,531,310	2,361,484
減価償却費	164,422	274,597
持分法による投資損益(△は益)	—	48,377
引当金の増減額(△は減少)	△173,464	△174,564
受取利息及び受取配当金	△36,930	△50,654
支払利息	21,218	19,692
為替差損益(△は益)	△325,813	△386,418
有形固定資産除売却損益(△は益)	△75,558	△1,917
売上債権の増減額(△は増加)	△377,454	△1,301,099
棚卸資産の増減額(△は増加)	△621,279	△6,062,503
仕入債務の増減額(△は減少)	△163,190	499,556
未収消費税等の増減額(△は増加)	△38,881	△96,681
その他	△59,912	1,026,998
小計	△155,535	△3,843,134
利息及び配当金の受取額	36,412	50,136
利息の支払額	△23,297	△17,396
法人税等の支払額	△177,303	△486,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	△319,724	△4,297,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△73,105
有価証券の純増減額(△は増加)	—	455,385
有形固定資産の取得による支出	△284,998	△699,124
有形固定資産の売却による収入	348,582	5,490
有形固定資産の売却に係る手付金収入	133,108	—
無形固定資産の取得による支出	△16,744	△24,495
投資有価証券の取得による支出	△41,821	△1,681
差入保証金の差入による支出	△88,712	—
その他	200	△37,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,614	△374,870
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△119,552	—
長期借入金の返済による支出	△600,000	△600,000
配当金の支払額	△236,820	△410,181
リース債務の返済による支出	△47,575	△83,515
自己株式の取得による支出	△30	△288
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,003,978	△1,093,985
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,063,656	629,980
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△210,430	△5,135,927
現金及び現金同等物の期首残高	14,241,965	13,204,447
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,031,534	8,068,520

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月25日開催の取締役会決議に基づき、2023年8月24日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式12,700株の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,062千円、自己株式が14,503千円それぞれ減少し、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金が2,764,833千円、自己株式が387,203千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 財務諸表 計上額
	グローバル ゲーミング	海外コマー シャル	国内コマー シャル	遊技場 向機器	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,171,395	3,073,549	1,377,790	3,377,265	19,000,000	—	19,000,000
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,171,395	3,073,549	1,377,790	3,377,265	19,000,000	—	19,000,000
セグメント利益又 は損失(△)	1,322,571	129,801	113,343	△71,856	1,493,859	△601,456	892,402

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに配分していない全社費用です。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 財務諸表 計上額
	グローバル ゲーミング	海外コマー シャル	国内コマー シャル	遊技場 向機器	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,597,433	4,275,160	1,873,053	4,536,901	22,282,549	—	22,282,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,597,433	4,275,160	1,873,053	4,536,901	22,282,549	—	22,282,549
セグメント利益又 は損失(△)	1,927,142	△50,643	244,441	774,517	2,895,458	△898,008	1,997,449

(注)セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに配分していない全社費用です。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2024年2月8日開催の取締役会において、以下のとおり会社法第459条第1項及び当社定款第41条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 1,220,000株 (上限)
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 4.15%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 2,000,000,000円 (上限) |
| (4) 取得期間 | 2024年2月9日から2024年2月29日まで |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け (予定) |

(ご参考) 2024年1月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	29,356,724株
自己株式数	315,927株